



久遠塾

君の世界に芽生えるものは
vol. 22



かたおか あすか
片岡 明日香

3月1日、白糠高校で卒業式が行われました。久遠塾の生徒が堂々と、でも少し、はにかみながら入場してくる姿を見ただけで、ウルウルしてしまった私です。

「入学当初は、白糠高校に来て良かったなんて絶対に思えないと感じていたけど、卒業を目前にした今、高校生活を白糠高校で送ることができて良かったと、心から思っています」

これは、答辞を述べた生徒の言葉です。とつてもすてきな答辞のほんの一部ですが、この言葉が彼女の3年間を物語っているような気がしました。

私がいつも卒業生に対して思う

のは「辛いことや苦しいことなど、いろいろあったけど、何だかんだいいい3年間だったなあ」と思っているといいな、ということですよ。

私が高校生だったとき、生徒会の顧問の先生から「やって良かったかどうかは、自分の役目が全て終わったときに判断しなさい」と言われたことがあります。

うまくいかなくて、投げ出したくなることもあるけれど、全部やり終えたときにどう感じるか。私は、だいたいいつも最後には「いろいろあったけど、いい経験ができたな。やって良かったな」と思っています。先生の言葉のおかげだと思っています。

だから、白糠高校に通ったことが、願わくば久遠塾にも通ったことが、生徒たちにとって「振り返ってみたらいい時間」だったらすごうれしいな、と思います。

そしてもう一つ。これは私が教員時代に、尊敬していた先生が部活動を引退する生徒に向けて話していたことです。

「今までがどれだけ輝いていても、次に会ったとき『先生、私、今が

一番楽しくて幸せ！』って言える人生を送ってほしい」

3年生と過ごした3年間は、私にとつて本当に本当に大切に、3年生がいなくなるなんてやだ！寂しい！と思うのですが…。

みんなはみんな、新たな一歩を踏み出します。新しい出会いもあるだろうし、新しい生活が待っています。みんなが頑張るんだか

久遠塾「3年生を送る会」

白糠町のみんなは、みなさんのことをずっと応援しています。白糠を離れる人にとつても、いつでも帰ってくるのできる場所だといいな。「白糠高校出身です！」と胸を張って、これからの人生を進んでいってください。だからみなさんも、心のどこかで、町や高校や塾のことを思ってくれたらうれしいです。卒業、本当におめでとう。



「3年生を送る会」は18頁の「まちの話題」でも掲載しています。

くおんじゅく
久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com
ブログ <https://kuon-jukulocalinfojp.amebaownd.com>

ら、私だつて頑張らなきゃ、と思います。また会えたときに、お互いの「今が一番楽しくて幸せ」話が尽きないことを願って。いつでも会いにきてね。

■4月以降のゼミについては、現在計画を立てているところですので、決まり次第、チラシやSNSにてお知らせします。お楽しみにお待ちしておりますと幸いです！